

2次集計値

ロシア地域・ロシア語学習者の意識および学習環境調査

初めまして（一社）欧亜創生会議と申します。この度は調査にご協力いただきましてありがとうございます。

本調査は、日本でロシア地域・ロシア語を学習する学生の意識および学習環境の実態を把握し、その向上・改善にむけてしかるべき機関に提言書を提出するために実施いたします。

本調査には、所属大学などのプライバシーに関わる情報についての質問がありますが、回答はすべて統計的に処理されますので、回答の内容から個人が特定されたりすることはありません。また提言書としてまとめる際にも、量的データとして個人が特定されない形でのみ集計・公表いたします。なおフォームの仕様上、皆様のメールアドレスは回収されてしまいますが、こちらからご連絡を差し上げるなど、回収したメールアドレスを利用することはございません。

ご要望やご意見、ご不明の点などがございましたら、質問票の最後に付しております自由回答欄にご記入いただければ幸いです。

▼本調査を行なうまでの背景：

新型コロナウイルスの感染拡大ならびにロシアによるウクライナ侵攻の影響で 2020 年より日本人がロシアに渡航するのが非常に困難となっており、その学習・研究機会が著しく減少しています。またロシア地域・ロシア語を学ぶ学生に対し「親ロシア派だ」「この時代に敵国の文化や言語を学ぶのか」という声かけられるなど、いわゆる「いわれなき差別」を確認しております。

こうした状況下ではロシア地域・ロシア語を満身に学習することができず、またそもそも学習意欲が下がってしまいます。また同地域・言語に関心を抱く人が減ってしまう可能性もあります。

▼本調査の目的：

上記の状態を打破するべく、欧亜創生会議ではしかるべき機関に対し、問題提起・施策提言を行なおうとしています。

具体的には

- ①ロシア渡航の全面中止勧告・自粛勧告の見直し
 - ②ロシア地域・ロシア語を学習する学生・研究者への諸支援
- の2点を強く打ち出してまいりたいと考えております。

そのために特に上記 2 点をどの程度現時点で学生が望んでいるかを調査し、量的データとして取りまとめ、提言の根拠として利用いたします。

▼提言書提出機関（候補）：

本会では以下の組織を提言先としてリストアップしており、（一社）日本 JC 日ロ友好の会との協力で提言ルートを確認しています。

①について

- ・日本国外務省
- ・日本国文部科学省
- ・参議院自民党日露議員懇話会

②について

- ・民間シンクタンク（既決ですが、名前を伏せております）
- ・在日ロシア連邦大使館
- ・在大阪ロシア連邦総領事館

▼調査元組織について：

本調査を実施いたしますのは（一社）欧亜創生会議です。

欧亜創生会議は「民間外交の旗手」として、ユーラシア各国の政府機関や研究機関・教育機関と対等な立場で民間交流を促進することを目指す非営利組織です。本会には主にロシアにつながりを持つ研究者、学生、会社員、経営者などが所属しております。▶<https://europe-ace-asia.com/>
お問い合わせはメールにて受け付けております。▶secretariat@europe-ace-asia.com

▼責任者について：本調査は以下の者の管理のもとで行ないます。

穂原 充(ほばら みつる)（一社）欧亜創生会議専務理事・東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻（小地域：ロシア・東欧）博士課程在籍 ▶https://researchmap.jp/Mitsuru_Hobara

2024 年 3 月 19 日現在、回答総数 170 件

あなたのことについておうかがいします。

問 1. ご所属大学を教えてください（大学名のみご記入ください）

有効回答総数 162 件

個人が特定される可能性があるため一律省略

問 2. 学年を教えてください（休学中の場合は、休学する直前の学年をご記入ください）

有効回答総数 164 件

1. 学部 1 年生	1	71 (43.3%)
2. 学部 2 年生	2	45 (27.4%)
3. 学部 3 年生	3	15 (9.1%)
4. 学部 4 年生	4	20 (12.2%)
5. 学部 5 年生以上	5	0 (0.0%)
6. 修士 1 年生	6	3 (1.8%)
7. 修士 2 年生	7	3 (1.8%)
8. 博士課程	8	2 (1.2%)
9. その他	9	5 (3.0%)

問 3. 学部・研究科の系統を教えてください（ご自身の認識の中で最も近いものを 1 つご回答ください）

有効回答総数 167 件

1. 人文系（文学部など）	1	35 (21.0%)
2. 社会科学系（法学部、経済学部など）	2	25 (15.0%)
3. 言語学系（外国語学部など）	3	60 (35.9%)
4. 理学系（工学部、理学部、医学部、農学部など）	4	14 (8.4%)
5. 教養課程（特定の学部への進学が決まっていない）	5	28 (16.8%)
9. その他	9	5 (3.0%)

あなたのロシア地域・ロシアの学び方・かかわり方とその環境について

おうかがいします

問 4. 現在ロシアのどのような要素にご興味をお持ちですか

（当てはまるものすべてにチェックをいれてください）

有効回答総数 169 件

1. ロシア語	1 147 (87.0%)
2. 政治	2 78 (46.2%)
3. 経済	3 32 (18.9%)
4. 文化	4 116 (68.6%)
5. 歴史	5 99 (58.6%)
6. 文学	6 63 (37.3%)
7. 技術	7 32 (18.9%)
8. 宗教	8 38 (22.5%)
9. その他	9 24 (14.2%)
99. 興味はない	99 1 (0.6%)

問5. 現在ロシアのどのような要素を学習していますか（当てはまるものすべてにチェックを入れてください）

有効回答総数 168 件

1. ロシア語	1 148 (88.1%)
2. 政治	2 40 (23.8%)
3. 経済	3 21 (12.5%)
4. 文化	4 65 (38.7%)
5. 歴史	5 59 (35.1%)
6. 文学	6 37 (22.2%)
7. 技術	7 8 (4.8%)
8. 宗教	8 14 (8.3%)
9. その他	9 10 (6.0%)
99. 興味はない	99 12 (7.1%)

問6. 「ロシア語」についてどの程度学習・活用していますか（ご自身の認識の中で最も近いものを1つご回答ください）

有効回答総数 168 件

1. 必修科目の範囲のみ	1 44 (26.2%)
2. 必修科目+大学で履修できる講義の範囲	2 56 (33.3%)
3. 必修科目+大学で履修できる講義+自習 （サークル活動での学習、友人関係やアルバイトでの利用などを含む）	3 37 (22.0%)
4. 自習（サークル活動での学習、友人関係やアルバイトでの利用などを含む）	4 16 (9.5%)

9. その他	9	7 (4.2%)
99. 興味はない	99	8 (4.8%)

問7. 「ロシア地域」についてどの程度学習・活用していますか

(ここには「ロシア語」以外のロシアの事象(政治、経済、文学など)が入ります。またロシアに関連する範囲で、旧ソ連諸国・ユーラシアについて学んでいる場合も、回答に含めてください(例: アルメニア語、カザフスタン経済、ナゴルノ・カラバフ紛争、モルドヴァのサッカー、中ロ関係))

有効回答総数 166 件

1. 必修科目の範囲のみ	1	30 (18.1%)
2. 必修科目+大学で履修できる講義の範囲	2	45 (27.1%)
3. 必修科目+大学で履修できる講義+自習 (サークル活動での学習、友人関係やアルバイトでの利用などを含む)	3	26 (11.4%)
4. 自習(サークル活動での学習、友人関係やアルバイトでの利用などを含む)	4	19 (14.7%)
9. その他	9	13 (7.8%)
99. 学習していない	99	33 (19.9%)

問8. 「ロシア地域」について学んでいることを教えてください

- ・歴史(旧ソ連圏の政治史、ソ連外交史、帝政ロシア、現代コーカサス史)
- ・語学(古典アルメニア語、アルメニア語、タタール語、オセット語、ポーランド語、セルビア語、ブルガリア語、トルクメニア語、)
- ・政治(ロシアの安全保障、国際情勢、エネルギー政策、中ロ関係、ユーラシア経済連合、環日本海経済圏、日ロ姉妹都市交流、ロシア法、アルメニア政治、非承認国家、ナゴルノ・カラバフ紛争、言語政策)
- ・文化(文学、カザフスタン文化、ロシア映画、食事、世界遺産、音楽、気候、アンドレイ・クルコフの著作、都市(モスクワ・ウラジオストク)、トゥヴァ共和国、宗教、美術、)

問9. 学んだロシア語やロシアに関する情報は、講義の場以外でどのように活用していますか(例えば「ロシア料理レストランでアルバイトしていて、そこでロシア語を話している」場合には「1」を選んでください。活動が複数ある場合には、当てはまるものすべてにチェックを入れてください。)

有効回答総数 165 件

1. 組織(サークル、会社、NPOなど)に所属し、その活動内で活用している	1	30 (17.2%)
2. 組織(サークル、会社、NPOなど)を立ち上げ、その活動内で活用している	2	2 (0.0%)
3. 組織(サークル、会社、NPOなど)には所属せず、自身の活動内で活用している	3	45 (34.5%)

9. その他	9	25 (11.2%)
99. 講義以外の場では活用していない	99	76 (44.8%)

問9 (2) 上記の活動について、差支えのない範囲でご経験をお聞かせください

<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS にてロシア語話者と交流する ・ アルバイト先（お店、ロシア料理レストラン、）にてロシア語を利用する ・ ロシア語の動画・文学を鑑賞する ・ ロシア・ウクライナ紛争について OSINT 分析を独自に行なっている ・ 留学生に対しロシア語で日本語を教えている ・ ロシア人とのオンライン交流会に参加している ・ ロシア語劇団に所属している ・ ロシア語通訳として働いている ・ ロシア語圏の旅行している ・ 留学生の手伝い ・ 教会スラヴ語の合唱団に所属している ・ ロシア系サークル／学生団体に所属している

問10. ご自身のロシア語・ロシアの情報の活用状況を評価した際に、最も近いものを教えてください
有効回答総数 169 件

1. 自分がやりたいと思った／思っていることを、想定通りできている	1	41 (24.3%)
2. 自分がやりたいと思った／思っていることを、想定以上にできている	2	18 (10.7%)
3. 自分がやりたいと思った／思っていることを、想定通りにはできていない	3	69 (40.8%)
4. 自分がやりたいと思った／思っていることを、まったくできていない	4	12 (7.1%)
5. 自分がやりたいと思うことを見つけられていない	5	16 (9.5%)
99. 自分がやりたいと思った／思っていることは特に無い	99	13 (7.7%)

あなたのロシア地域・ロシア語を学ぶ／かかわる意欲についておうかがいします（答えたくない場合には、回答を控えていただいても構いません）

問11. 現在のロシア地域・ロシア語を学ぶ意欲について最も近いものを教えてください
有効回答総数 169 件

1. ロシア地域・ロシア語を専門的に学びたい	1	46 (27.2%)
------------------------	---	------------

2. 他の興味がある事項と同じくらい、ロシア地域・ロシア語を積極的に学びたい	2	47 (27.8%)
3. 他の事項へ興味があるが、余力のある範囲でロシア地域・ロシア語を学びたい	3	63 (37.3%)
4. 他の事項へ興味があるため、ロシア地域・ロシア語を学ぼうとは思わない	4	9 (5.3%)
5. ロシア地域・ロシア語に興味はあるが、世間体の面で学ぼうとは思わない (例：就活で不利になるから、ロシアについて勉強していると家族に批判されるからなど)	5	0 (0.0%)
6. ロシア地域・ロシア語に興味はあるが、学ぶ環境が不十分ゆえ学ぼうとは思わない (例：留学に行けないからなど)	6	4 (2.4%)
9. その他	9	0 (0.0%)

問 12. 大学卒業・大学院修了までの期間でのロシア渡航への意欲について教えてください (当てはまるものすべてにチェックしてください)。

長期渡航は1か月以上の渡航を指し、主に長期留学などを想定しています。

短期渡航は1か月未満の渡航を指し、主に旅行、学生交流プログラム、ホームステイなどを想定しています。)

有効回答総数 169 件

1. 長期渡航を既に検討している	1	13 (7.7%)
2. 短期渡航を既に検討している	2	17 (10.1%)
3. 金銭的支援があれば、長期渡航を検討したい	3	36 (21.3%)
4. 金銭的支援があれば、短期渡航を検討したい	4	47 (27.8%)
5. 安全面が保障されれば／渡航制限が解除されれば、長期渡航を検討したい	5	32 (18.9%)
6. 安全面が保障されれば／渡航制限が解除されれば、短期渡航を検討したい	6	55 (32.5%)
7. 長期渡航してみたいが今は検討していない	7	19 (11.2%)
8. 短期渡航してみたいが今は検討してない	8	36 (21.3%)
9. その他	9	4 (2.4%)
99. 在学中にロシアに渡航する気はない	99	23 (13.6%)

問 13. 下記のうち、機会があれば参加してみたい事業・イベントをすべて選んでください

有効回答総数 169 件

1. 日本国内で、ロシア人と交流する事業 (例：ロシア人留学生との交流会、ロシア人留学生の生活支援)	1	107 (63.3%)
2. 日本国内で、ロシアの文化などを発信する事業 (例：ロシア系の SNS アカウントの運用、ロシア文化の対面イベント)	2	67 (39.6%)
3. 日本国内で、日本とロシアの行政や企業に関わる事業 (例：在大阪ロシア連邦総領事館でのインターン、姉妹都市交流事業)	3	69 (40.8%)

4. 日本国内で、ロシア地域を研究する事業 (例：民間シンクタンクでのインターン)	4 55 (32.5%)
5. ロシアに渡航して、ロシア人と交流する事業 (例：短期語学留学、学生交流事業)	5 85 (50.3%)
6. ロシアに渡航して、日本のことを発信する事業 (例：日本系の SNS アカウントの運用、日本文化の対面イベント)	6 49 (29.0%)
7. ロシアに渡航して、日本とロシアの行政や企業に関わる事業 (例：在モスクワ日本国大使館でのインターン)	7 54 (32.0%)
8. ロシアに渡航して、ロシア地域を研究する事業 (例：ロシアの大学や研究機関での研究)	8 49 (29.0%)
9. その他	9 1 (0.8%)
99. 特になし	99 21 (12.4%)

問 13 (2) 機会があれば参加してみたい事業・イベントについて、具体的に教えてください

<ul style="list-style-type: none"> ・ロシア人との交流イベント、文化交流、観光ガイド ・ロシアへの留学、渡航プログラム、学生交流事業、パッケージ旅行 ・有識者／研究者の講演会 ・ロシアに関係する／ロシア語を使える企業や組織、省庁でのインターンシップ、就職説明会 ・ロシア大使館、ロシア総領事館でのインターンシップ／アルバイト ・ロシア語を使うイベント
--

問 14. ロシア語やロシアに関することを学ぶ際に、以下のような「いわれなき差別」を経験したことがありますか？（当てはまるものすべてにチェックを入れてください）

有効回答総数 105 件

1. 「あなたは親ロシア派だ」などと、言われのない批判を受けた	1 24 (22.9%)
2. 就活などの場で、ロシア語やロシアに関することを学んでいることを、] 自信を持って表明できなかった	2 18 (17.1%)
3. ロシアへの渡航や留学、ロシア関連のイベントなどを企画したが、自主的に中止した	3 14 (13.3%)
4. ロシアへの渡航や留学、ロシア関連のイベントなどを企画したが、大学など他者から中止を求められた	4 12 (11.4%)
5. ロシアへの渡航や留学を準備していたが、制度的に不可能になった (交換留学制度の廃止など)	5 32 (30.5%)
6. ロシアに関わる周りの人が批判・攻撃を受けているのを、直接あるいは SNS 上など目にした (他者攻撃)	6 66 (62.9%)

9. その他	9 13 (12.4%)
99. 特にない	99

問 14 (2) 上記の体験した「いわれなき差別」について、可能な範囲で教えてください（「これは差別かな？」と判断に迷う場合も、積極的に書いていただけますと幸いです）

<ul style="list-style-type: none"> ・ロシア語／ロシア地域に関心を持つことへの偏見や批判 ・ロシアに関する活動に対する批判や自粛要請 ・ロシア／ロシア人／ロシアにルーツを持つ者に対する罵倒 ・ロシア語を話すことに対する批判 ・ロシア・ウクライナ紛争に関して、「親ロシア派」というレッテル貼り <p style="text-align: center;">===== (以下、一部を直接引用) =====</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「大学の第二外国語でロシア語を選択するつもりだと両親に話した時、なぜ今わざわざロシア語を学ぶのかと聞かれ、遠回しに止めるように言われた。」 ②「私のクラスはオンライン開催の学祭で YouTube にロシアの文化を紹介する動画を作成したところ（ウクライナ戦争に加担するものではないとの趣旨は明記していた）、「今の状況を考えろ」的的な外れな批判を受けた」 ③「やっぱりウクライナのこと嫌いなの？って言われた」 ④「ロシア語を学んでいるだけなのに、ロシアに味方するのか？と言われていた」 ⑤「私がロシアにルーツを持っていることを知っているのにも関わらず、高校の同級生たちがロシアの批判をしてくる。親ロシア派だと勝手に判断される。やめてほしいと言ったのにも関わらず戦争の話をしてくる。高校の教師たちがロシアの批判を授業中に言う」 ⑥「親戚に『親ロシア派の頭のおかしい奴』と言うふうに扱われた」 ⑦「大学の派遣留学でロシアに渡航することになっていたのに戦争が開始してから大学側が適宜な対応や救済措置を何も設けてくれず、断念せざるを得なかった。その後にカザフスタンでロシア語留学すると決めたが、私費留学という形で奨学金などの経済的支援は受けられていない」 ⑧「在学中の大学において渡航制限によりロシアに渡航できない。また、学内の活動で、ロシア料理店を出店する際外部の人間からの批判を受けた。」 ⑨「ロシア語科に所属しているだけで「あいつはZなの？」みたいな陰口をされた。また、差別とはいかなくともタクシーの運転手に「もしかして尊敬している人はプーチン？笑」みたいなおもんないジョークをされた。」
--

問 15. 今、欲しい支援について、あてはまるものをすべて選んでください

有効回答総数 161 件

1. 金銭的支援（奨学金など）	1 71 (44.1%)
2. 制度的支援	2 84 (52.2%)

(交換留学制度の再開、渡航プログラム、学生交流プログラムの創出など)	
3. 学術的支援（現地大学、研究拠点、研究者の紹介、図書館、アーカイブなどの利用許可など）	3 54 (33.5%)
4. 情報支援（渡航情報、現地での生活の情報、奨学金情報などの発信）	4 72 (44.7%)
5. 人的支援（日本でコミュニティ結成、現地ロシア人大学生の交流機会の創出など）	5 60 (37.3%)
9. その他	9 3 (1.9%)
99. 支援は必要ない	99 29 (18.0%)

問 15 (2) 欲しい支援について、具体的に教えてください

===== (以下、一部を直接引用) =====
①「現地での安全対策を行ってほしい」
②「大学側で留学等のパイプが欲しい」
③「ロシア留学のための奨学金」
④「ロシア渡航の制限の見直しをして欲しいです。経済政策の為なのはわかっていますが、観光ではなく留学なので最低限の許容をして欲しいです。ロシアからは日本へ来れて、日本からは行けないのが辛いです。」
⑤「政府の要請で公的な渡航は難しいと思うが、派遣事業を復活してほしい。」
⑥「大学のロシア渡航プログラムを再開してほしい」
⑦「国内外に限らず、ロシア語を使って国内の学生同士が交流するイベントや、金銭的補助のもとで実際に短期でロシアに留学するイベントなどを開催してほしい」

(一社) 欧亜創生会議の今後の提案についてお伺いします

問 16. 日本国外務省、文部科学省、参議院自民党日露議員懇話会に対し、

大枠： 学術・文化目的でのロシア渡航への制限を解くこと

小項目：

- ①政治と学問を切り離し、ロシア現地での学術・文化行為（現地調査、留学など）を認めること
 - ②大学に対し、ロシアに関する学びの機会の自粛（交換留学の停止など）の撤回を指示すること
- の3点を提言します。これにご賛同いただけますか？

有効回答総数 166 件

1. 大枠「学術・文化目的でのロシア渡航への制限を解くこと」に賛同する	1 145 (87.3%)
2. ①「政治と学問を切り離し、ロシア現地での学術・文化行為（現地調査、留学など）を認めること」の提言に賛同する	2 120 (72.3%)

3. ②「大学に対し、ロシアに関する学びの機会の自粛（交換留学の停止など）の撤回を指示すること」に賛同する	3 118 (71.1%)
99. いずれにも賛同しない	99 5 (3.0%)

問 16 (2) 日本国外務省、文部科学省、参議院自民党日露議員懇話会に対し、上記以外に提言したいことがあれば、教えてください

- ・ 日本国内での反ロシア感情の高まりの抑制
 - ・ ロシアとの交流機会の再開、新規創出
 - ・ ロシアへの全面的渡航制限の見直し、大学に対し留学自粛姿勢の見直しを要請すること
 - ・ ロシアへの渡航支援、送金および現地での生活の支援
- ===== (以下、一部を直接引用) =====
- ①「戦火が及んでいる地域への渡航を制限するのは理解できるし制限すべきとは思いますが、ロシアで一括りにしてウラジオストク等戦火が来ていない地域まで渡航を制限するのは将来の平和を作らなければいけない若い世代のそのための準備を阻害している。」
 - ②「国民の命の安全だったり、ウクライナ支援の継続だったりを優先させているのは理解できますが人生は一生に一度しかないので、ロシアへの留学の制限の見直しを検討して欲しいです。身勝手な意見だと言われてもしかたないとおもいます。しかし、私はロシアへ渡航することでも日本では経験することのない貴重な経験をして、将来の日本をより良い社会環境の形成へ導けると思います。もし渡航した時には、政治的発言や挙動不審な行動も一切しません。従って、検討をよろしくお願いします。」
 - ③「姉妹都市交流再開に向けた後押しとして、政治と文化を切り離し、文化・人の交流が相手国政府への支援にならないという見解を明らかにすること」
 - ④「ロシア国籍の教員、研究員などを含む教育・研究関連の方のビザ取得に対する制限・規制等を緩和すること」
 - ⑤「日本からのクレジットカードの使用及び送金システムの復活を強く望みます。」

問 17. 民間のシンクタンク・支援企業に対し、

大枠：ロシアへの渡航とロシアを取り扱う学術・文化活動を支援すること

小項目：

- ①ロシアへの長期渡航を希望する学生に対し、奨学金を設定すること
- ②ロシアへの短期渡航を希望する学生に対し、渡航プログラムを設定すること
- ③ロシア研究を推進したい学生に対し、民間シンクタンクの研究ネットワークを提供すること
- ④その他学生の活動の機会を創出すること

の5点を提言します。

これにご賛同いただけますか？

有効回答総数 164 件

1. 大枠「学術・文化目的でのロシア渡航への制限を解くこと」に賛同する	1 144 (87.8%)
2. ①「ロシアへの長期渡航を希望する学生に対し、奨学金を設定すること」に賛同する	2 117 (71.3%)
3. ②「ロシアへの短期渡航を希望する学生に対し、渡航プログラムを設定すること」に賛同する	3 116 (70.7%)
4. ③「ロシア研究を推進したい学生に対し、民間シンクタンクの研究ネットワークを提供すること」に賛同する	4 119 (72.6%)
5. ④「その他学生の活動の機会を創出すること」に賛同する	5 118 (72.0%)
99. いずれにも賛同しない	99 5 (3.0%)

問 17 (2) 民間シンクタンク・支援企業に対し、上記以外に提言したいことがあれば、教えてください

・ インターンシップや短期研修などのプログラムの設定

問 18. 在日ロシア大使館、在大阪ロシア総領事館に対し、

大枠：日本人のロシア渡航を支援すること

小項目：

- ①日本からロシアへの渡航ルート、現地での生活方法など、渡航に必要な情報を発信すること
 - ②ロシア政府国費留学プログラムなど、ロシア発の情報を積極的に発信すること
 - ③ロシアでの滞在研究を支援するよう、ロシアの大学、図書館、文書館など研究機関に要請すること
- の4点を提言します。これにご賛同いただけますか？

有効回答総数 164 件

1. 大枠「日本人のロシア渡航を支援すること」に賛同する	1 143 (87.2%)
2. ①「日本からロシアへの渡航ルート、現地での生活方法など、渡航に必要な情報を発信すること」に賛同する	2 124 (75.6%)
3. ②「ロシア政府国費留学プログラムなど、ロシア発の情報を積極的に発信すること」に賛同する	3 115 (70.1%)
4. ③「ロシアでの滞在研究を支援するよう、ロシアの大学、図書館、文書館など研究機関に要請すること」に賛同する	4 119 (72.6%)
99. 支援は必要ない	99 7 (4.3%)

問 18 (2) 在日本ロシア大使館、在大阪ロシア総領事館に対し、上記以外に提言したいことがあれば教えてください

・ 学生／研究者向けビザの確実な発給
 ・ ロシア渡航を支援する情報の整理と発信

・ロシアに渡航する日本人の安全保障

===== (以下、一部を直接引用) =====

- ①「全国ロシア語コンクール及び関西ロシア語コンクールへ復帰されることを願っております」
- ②「ロシア国内や、ロシアの大学の海外キャンパスでの留学、それに伴う奨学金について、ホームページなどでそういった情報を載せて欲しい。」
- ③「ロシア語を学ぶ意思のある人の安全を確保してほしい」
- ④「日本人学生がビザを簡単に取得できるようにしてください。」

問 19. 上記以外の組織に対し、提言したいことがあれば、教えてください

===== (以下、一部を直接引用) =====

- ①「親戚に会いたいです。非常に複雑な地域に住んでいるので、もう十年も会えてません。とても心配しています。ここに書いても無駄かもしれませんが、記しておきます。」

質問は以上となります調査へのご協力ありがとうございました

本調査について、感想、ご要望、ご不明な点、その他ご意見等ございましたら、ご自由にご記入ください。いただいた、感想、ご要望、ご不明な点、その他ご意見等のうち、重要なものにつきましては、欧亜創生会議の公式 HP で随時ご返答いたします。

▶欧亜創生会議 HP <https://europe-ace-asia.com/>

省略